

けんこう応援通信

H29.8.1

健康管理センター
管理課・看護部

健康診断・オプション検査を活用し
健康の維持・増進に役立てましょう

1・ブドウ糖負荷試験 ～食後高血糖を見つけます～

血糖値は食事の摂取などで変動しますが、膵臓から出るインスリンというホルモンによって一定になるようコントロールされています。

最近、食後の血糖値が急激に上昇し血管に負担がかかる「**血糖値スパイク**」という現象が注目されています。空腹時血糖が正常で、糖尿病と診断されていなくても、食後に急激な上昇が起こることがあり、動脈硬化や糖尿病に移行するリスクが高くなります。

ブドウ糖負荷試験は「空腹時に糖分の入った飲料を服用し、その後の血糖値の変動を採血で調べる検査」です。自分の食後血糖値を知り、糖尿病を発病する前に発見・予防しましょう。

2・動脈硬化コース（頸動脈超音波検査・ABI検査） ～2つの検査で血管の老化を調べます～

動脈硬化（血管の老化）の程度や早期血管障害を検出します。

・頸動脈超音波検査

頸部（首）の血管は脳や心臓へ血液を送る大事な血管であり、動脈の状態を調べる指標となる血管です。超音波検査で血管壁・血管内腔を調べ、動脈硬化を視覚的にとらえ診断できます。

・四肢脈波検査

腕、足の血圧の測定比率を調べ、心臓の拍動（脈波）が動脈を通じて手や足に届く速度を調べることにより動脈硬化の状態がわかります。

3・ABC検診 ～胃の健康度をチェックします～

採血をし、2つの血液検査の結果から胃がんのリスクを分類します。

ペプシノゲン検査

胃粘膜の老化（萎縮）を調べる検査で胃がん検診にも応用されています。

ヘリコバクターピロリ菌抗体検査

ヘリコバクターピロリ菌に感染しているかを調べます。

ピロリ菌は胃粘膜にダメージを与え、胃潰瘍や胃がんなどの病気の引き金となると考えられています。感染している場合は、消化器内科での除菌治療をおすすめします。

受けてみたい検査はありましたか？料金等の詳しい説明は、スタッフまでお声がけ下さい。次回のけんこう応援通信は、10月に発行予定です。11/14の糖尿病デーにちなみ、『糖尿病』について特集します！特集して欲しい内容や感想等あれば、健診アンケートへご記入をお願いします。

大崎市民病院 健康管理センター

TEL : 0229-23-3471

※検診・検査に関するお問い合わせは、
平日午前8時30分～16時にお願ひします
(土日祝祭日を除く)